

○道の駅「ふたつ」のある二ツ井地域は、秋田県北部、世界自然遺産「白神山地」のふもとに位置し、かつては林業・舟運により栄えたものの、近年は急速な人口減少や高齢化による地域活動の低下が深刻な状況。
 ○今回、日沿道整備で支障となる道の駅「ふたつ」を単なる移転ではなく、二ツ井地域の再生をかけた最後のチャンスと捉え、移転整備する道の駅で地域課題の総解決を図る。

防災 立地条件を活かした県北の総合的な防災拠点	地域福祉 積雪寒冷な冬場でも交流できる場	産業振興 二ツ井市街地の商業・産業振興	インバウンド観光 世界遺産「白神山地」のインバウンド観光
-----------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	--

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
ふたつ	秋田県	能代市	国道7号	新設	平成30年	一体型



<実施内容>

- ①【防災】: 秋田県北地域の総合防災拠点として整備。指定緊急避難場所として避難者や利用者の安全確保や食料等を支援できる体制を整備。二次物資集積拠点とするための整備とともに、災害対策本部との密な連絡・情報発信が可能な体制確保、また自衛隊後方支援拠点、広域応援部隊のベースキャンプ機能を整備。
- ②【地域福祉】: 子育て支援センターや一次預かり所の整備等、子育て世代～高齢者まで世代を超えて集い・ふれあう場を創出。また、子育て世代と高齢者が中心となり、二ツ井のブランドづくりや6次産業化に取り組む。さらに道の駅経由のコミュニティバスを運行し、高齢者の外出機会の創出と、既存市街地への誘導・活性化を図る。
- ③【産業振興】: 加工品製造・商品開発施設を整備し、「きみまち木苺」「きみまちこまち有機栽培米」「米代川の天然鮎」などの地場産品に付加価値をもたせた「ふたつブランド」を確立。「秋田杉のコカリナ」や桶・樽等の工芸品や商店街情報を展示・発信し、市街地の工房・体験施設及び商店街に道の駅来訪者を呼び込む。あわせて、道の駅から市街地間を河川内の遊歩道やサイクリングロードで魅力的につないで、誘導を図る。
- ④【インバウンド観光】: 世界遺産「白神山地」を玄関口として、東北各地の世界遺産と連携。多言語に対応したインバウンド観光案内所(スタッフ・ガイド)を配置、あきた北空港・能代市内をつなぐ高速バス停留所設置等、インバウンド観光を支援する。

<提案の先駆性・ポイント>

- 立地条件を活かした県北の総合的な防災拠点(水防活動拠点、道路防災拠点、秋田県北の広域的な応援活動支援拠点)
- 地域住民が冬場でも交流する場を創出し、地域の活力創造に活用
- 道の駅での取り組みを二ツ井市街地の商業・産業振興に結び付ける
- IC直結や空港近接を活かしたインバウンド観光窓口を設置